

令和5年12月期 中間決算短信（令和5年1月1日～令和5年6月30日）

令和5年9月5日

銘柄名	コード番号	連動対象指標	上場取引所 東京証券取引所	
			主要投資資産	売買単位
WisdomTree 金上場投資信託	1672	金価格	金	1
WisdomTree 銀上場投資信託	1673	銀価格	銀	10
WisdomTree 白金上場投資信託	1674	白金価格	白金	1
WisdomTree パラジウム上場投資信託	1675	パラジウム価格	パラジウム	1
WisdomTree 貴金属バスケット上場投資信託	1676	貴金属バスケット価格 ^(注)	金・銀・白金・パラジウム	1

(注) 貴金属バスケット価格は、金価格、銀価格、白金価格、パラジウム価格に基づいて算出されます。

なお、WisdomTree貴金属バスケット上場投信の一口当たりの貴金属は、およそ0.04ファイン・トロイ・オンスの金、およそ1.2トロイ・オンスの銀、およそ0.01トロイ・オンスの白金、およそ0.02トロイ・オンスのパラジウムの合計です。

外国投資法人 ウィズダムツリー・メタル・セキュリティーズ・リミテッド
 代表者名 クリストファー・フォールズ
 管理会社 ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド
<https://www.wisdomtree.eu/en-gb/resource-library/prospectus-and-regulatory-reports#tab-2A942D42-5AA1-4008-9080-3C2DADB050A7>
 代表者名 スティーブン・ロス
 問合せ先責任者 TMI 総合法律事務所（中川秀宣） TEL 03-6438-5660
 有価証券報告書提出予定日 令和5年9月29日提出（予定）
 分配金支払い開始予定日 該当なし

I ファンドの運用状況

1. 2023年12月中間決算期の運用状況（令和5年1月1日～令和5年6月30日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

		主要投資資産		合計（資産）	
		金額	構成比	金額	構成比
WisdomTree 金上場投資信託	2023年12月中間決算期	659,058	(100)	659,058	(100)
	2022年12月中間決算期	782,938	(100)	782,938	(100)
WisdomTree 銀上場投資信託	2023年12月中間決算期	174,698	(100)	174,698	(100)
	2022年12月中間決算期	237,235	(100)	237,235	(100)
WisdomTree 白金上場投資信託	2023年12月中間決算期	54,477	(100)	54,477	(100)
	2022年12月中間決算期	61,675	(100)	61,675	(100)
WisdomTree パラジウム上場投資信託	2023年12月中間決算期	16,634	(100)	16,634	(100)
	2022年12月中間決算期	24,787	(100)	24,787	(100)

		百万円	%	百万円	%
WisdomTree 貴金属バスケット 上場投資信託	2023年12月中間決算期	21,475	(100)	21,475	(100)
	2022年12月中間決算期	24,131	(100)	24,131	(100)

(注) 主要投資資産は、令和5年7月1日午前零時（ロンドン時間2023年6月30日午後4時）現在のものとしてブルームバーグによって表示される為替レート（スポット・レート）（1米ドル=144.525円、1ポンド=183.756円、1ユーロ=157.7円）に基づいて円換算しています。（以下同じ）

(2) 設定・償還実績

		前営業期間末 発行済口数 (①)	設定口数 (②)	償還口数 (③)	当営業期間末 発行済口数 (①+②-③)
WisdomTree 金上場投資信託	2023年12月中間決算期	千口 27,781	千口 537	千口 2,984	千口 25,334
	2022年12月中間決算期	32,541	4,704	5,450	31,796
WisdomTree 銀上場投資信託	2023年12月中間決算期	千口 63,810	千口 6,920	千口 13,163	千口 57,567
	2022年12月中間決算期	101,094	14,071	28,475	86,690
WisdomTree 白金上場投資信託	2023年12月中間決算期	千口 4,712	千口 1,285	千口 1,524	千口 4,473
	2022年12月中間決算期	5,542	1,264	1,701	5,105
WisdomTree パラジウム上場投資信託	2023年12月中間決算期	千口 821	千口 411	千口 236	千口 996
	2022年12月中間決算期	969	540	580	929
WisdomTree 貴金属バスケット 上場投資信託	2023年12月中間決算期	千口 1,178	千口 64	千口 85	千口 1,157
	2022年12月中間決算期	1,209	123	88	1,243

(注) 上記の設定・償還実績については、営業期末時点の未決済上場投信を含んでいません。

(3) 基準価額

		総資産	負債 ^(注)	資産	売買単位当たり基準価額 ((③/当営業期間末 発行済口数) × 売買単位)
WisdomTree 金上場 投資信託	2023年12月中間決算期	百万円 659,058	百万円 -	百万円 659,058	円 26,014
	2022年12月中間決算期	782,938	-	782,938	24,623
WisdomTree 銀上場 投資信託	2023年12月中間決算期	百万円 174,698	百万円 -	百万円 174,698	円 30,346
	2022年12月中間決算期	237,235	-	237,235	27,365
WisdomTree 白金上 場投資信託	2023年12月中間決算期	百万円 54,477	百万円 -	百万円 54,477	円 12,178
	2022年12月中間決算期	61,675	-	61,675	12,080
WisdomTree パラジ ウム上場投資信託	2023年12月中間決算期	百万円 16,634	百万円 -	百万円 16,634	円 166,854
	2022年12月中間決算期	24,787	-	24,787	266,647
WisdomTree 貴金属 バスケット 上場投資信託	2023年12月中間決算期	百万円 21,475	百万円 -	百万円 21,475	円 18,556
	2022年12月中間決算期	24,131	-	24,131	19,407

(注1) 売買単位は、金、白金、パラジウム及び貴金属バスケットについては1口、銀については10口となります。

(注2) 貴金属証券の1単位当たりの資産は、証券1単位当たりの基準価額に基づいたものとなっています。証券1単位当たりの基準価額は、相応する証券1単位当たりの貴金属エンタイトルメントに対応する値決めによる価格を乗じたものとなります。各々の種類の貴金属にかかる証券の裏付けとなっている貴金属ごとの総価値は、相応する証券の残高と等しくなります。このために、純資産額は零となり、総資産額は、証券の裏付けとなる貴金属の総額と等しくなります。

[参考] 外国投資法人の財政状態

	総資産額	総負債額	投資主持分額
	百万円	百万円	百万円
2023年12月中間決算期	1,372,362	1,378,290	-5,927
2022年12月中間決算期	1,466,510	1,471,136	-4,625

(注1) 貴金属証券は、期限の定めのない、請求権の限定されている発行体による債務です。全出資口は、親会社である
 ウィズダムツリー・ホールディングス・ジャーニー・リミテッドにより保有されています。投資主持分額は、
 総資産額から総負債額を差し引いたものです。

2. 継続企業の前提に関する注記

発行体の事業の性質上、発行済貴金属上場投資信託は、認定参加者及び一定の状況下では個々の保有者による償還が随時可能であり、また一定の状況下では発行体が強制的に償還することも可能です。貴金属上場投資信託の償還では必ず同額（価値）の貴金属地金の引渡しを同時に行うので、流動性リスクは重要な残余リスクがないように軽減されています。発行体のその他の費用は全て管理事務代行会社が負担しています。取締役は、締結中のサービス契約に基づく義務の履行に関して、管理事務代行会社の財政状態及び業績、同社の運用資産（すなわち関連収益源）を注視しています。貸借対照表上の純額報告ポジション（欠損が報告されている場合を含む）は、IFRSに準拠した会計測定基準により、貴金属地金および貴金属上場投資信託の未実現損益のみによって生じるため、発行体の継続企業の立場に影響を与えとは考えられません。

貴金属地金は貴金属上場投資信託を支えるために保有されているため、未実現ポジションに計上された欠損金または剰余金は、その後の貴金属上場投資信託の償還とそれに伴う金属地金の解約によって解消されます。報告された欠損は、発行体の支払能力に関連する問題を示すものではないと考えられ、取締役は、貴金属上場投資信託に関して生じるいかなる義務も、該当する目論見書の条項に従って管理できると確信しています。取締役は、この中間財務諸表の作成日（現地時間2023年8月24日）から12か月間までは、発行体が事業を存続する十分な資源を有していると合理的に予想していることから、当社の事業には継続性があると考えています。したがって、この中間財務諸表は継続企業の前提により作成されています。

3. 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有・無

② ①以外の変更 有・無